

XPJ-1462UF デイリーメンテナンスシート

MUTOH

デイリーメンテナンス

本書の記載内容は、ファームウェア Ver.1.09以降の仕様に準拠しています。

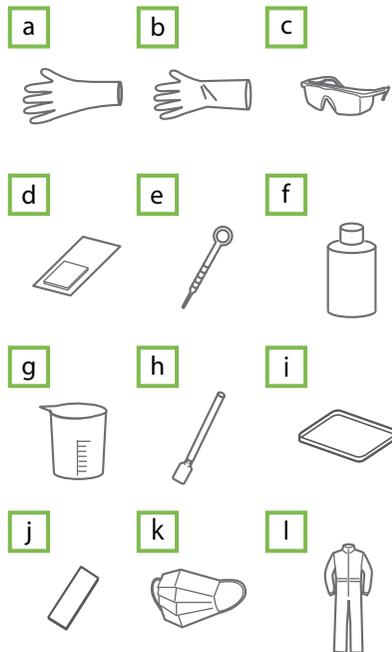
清掃時期:

- 作業終了後（作業終了後は、必ずスリープモードからデイリーメンテナンスを行ってください）
- ヘッドとメディアが擦れた場合（デイリーメンテナンスメニューから行ってください）

必要なもの:

- (a) ポリエチレン手袋 (付属品または市販品)
- (b) ゴム手袋 (付属品または市販品)
- (c) ゴーグル (付属品)
- (d) ペーパータオル (付属品)、
またはポリニットワイパー (別売品)
- (e) スポイト (付属品)
- (f) 専用メンテナンス液 (別売品)
- (g) プラスチックカップ (付属品)
- (h) クリーンスティック (付属品または別売品)
- (i) ステンレスバット (付属品)
- (j) スクレイパー (付属品)
- (k) 保護マスク (市販品)
- (l) 保護衣 (市販品)

- ※ペーパータオルは付属のもの、または別売品のポリニットワイパーをご使用ください。ティッシュペーパーは使用しないでください。紙から出る繊維や粉じんが、プリントヘッドの故障の原因となります。
- ※メンテナンス液は、専用のもの以外を使用しないでください。



清掃準備:

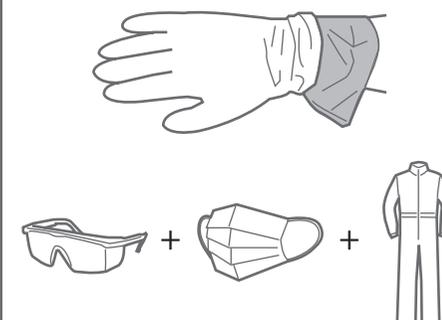
- ポリエチレン手袋の上に、ゴム手袋を重ねて着用してください。
- ゴーグル、保護マスク、保護衣など保護具を着用してください。

注意

- UV硬化インクおよび廃液が皮膚や目に付着すると、炎症やアレルギー反応を起こす場合があります。プリンター使用時は、保護具（付属の手袋もしくは耐溶剤性の手袋とゴーグルまたは保護メガネ、保護マスク、保護衣）を着用し、インクが付着しないよう注意してください。

Important!

作業前に必ず、付属の「UV インクジェットプリンタ/ サプライ品の取り扱いについて」をお読みください。



- タッチパネルの キーをタップします。
- キーを何回かタップして、「メニュー6 スリープモード」を選択します。
- キーをタップします。
- 「スリープモード1 ジッコウ」が表示されたら、 キーをタップします。
- 「スリープモード カイシ→Enter」が表示されたら、 キーをタップします。
- 「デイリーメンテナンス カイシ→Enter」が表示されたら、 キーをタップします。
- 「メディア ヲ トリノゾイテ、Enterキーヲ タップシテクダサイ」が表示されたら、テーブル上のメディアと治具を取り外して、 キーをタップします。
- 「デイリーメンテナンス シュウリョウ→Enter」が表示されたら、メンテナンス作業を開始してください。

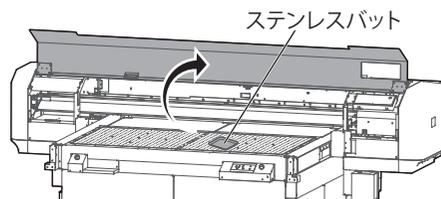
※デイリーメンテナンス状態での作業時間の目安は、5分以内です。

デイリーメンテナンスの手順(必ずお守りください)

- UV-LEDランプを清掃する
- プリントヘッドのノズル面を湿らせる
- プリントヘッド周辺を清掃する
- クリーニングワイパーとキャップ外周を清掃する
- デイリーメンテナンスを終了する

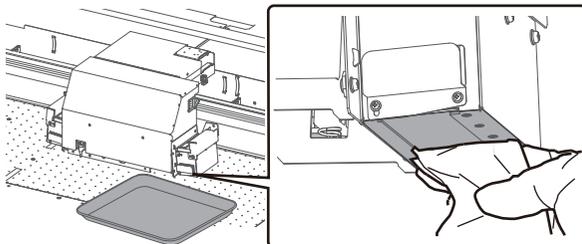
1. UV-LEDランプを清掃する

- 1** フロントカバーを開きます。
- ・テーブルが汚れるのを防ぐため、プリントヘッドの直下にステンレスバットを置きます。



- 2** UVランプの下側を見て、付着したインクやホコリをペーパータオルで拭き取ります。

※印刷直後はランプ表面が高温になっています。
印刷終了後10分以上経過してから作業を行ってください。

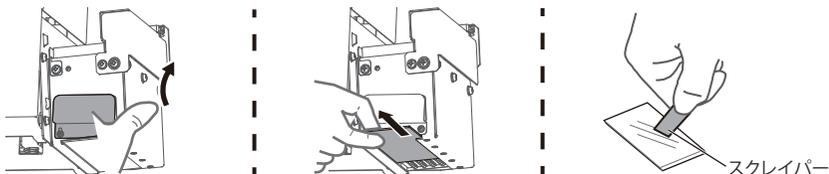


- 3** 付着したインクが固まって拭き取れない場合は、ガラスを取り外し付属のスクレイパーを使用します。

1. 排気カバーの右側のネジを支点にして、排気カバーを上をスライドします。
2. UV-LEDランプ下側のガラスを手前にスライドして取り外します。
3. ガラスのインクが固着している箇所に、スクレイパーを少し傾けて当て、インクを削ぎ落とします。
4. ペーパータオルでインクの削りかすを拭き取ります。
5. ガラスをUV-LEDランプに取り付けます。
6. ガラスをしっかりと奥まで挿入し、排気カバーを元のように下げます。

Important!

- ・スクレイパーは専用のものを使用してください。
- ・スクレイパーの角を強く押しつけて清掃しないでください。ガラスが破損する原因となります。
- ・ガラスの取り付け忘れや排気カバーの戻し忘れがないように注意してください。UV-LEDランプの故障の原因となります。



- 4** 続いて、プリントヘッドのノズル面を湿らせます。

2. プリントヘッドのノズル面を湿らせる

Important!

清掃時は、以下を守ってください。

- ・清掃作業は、必ず指示された手順通り行ってください。特にプリントヘッド周辺、クリーニングワイパー、キャップを清掃した後に、同一のクリーンスティックでノズル面を湿らせることはしないでください。プリントヘッドの故障の原因となります。
- ・必ず未使用のクリーンスティックを使用して、専用メンテナンス液に浸してから、作業を行ってください。専用メンテナンス液以外を使用すると、プリントヘッドが目詰まりする原因となります。
- ・クリーンスティックの先端を指でさわらないでください。皮脂が付着するとプリントヘッドの故障の原因となります。
- ・クリーンスティックは再利用しないでください。ホコリなどが付着し、プリントヘッドの故障の原因となります。

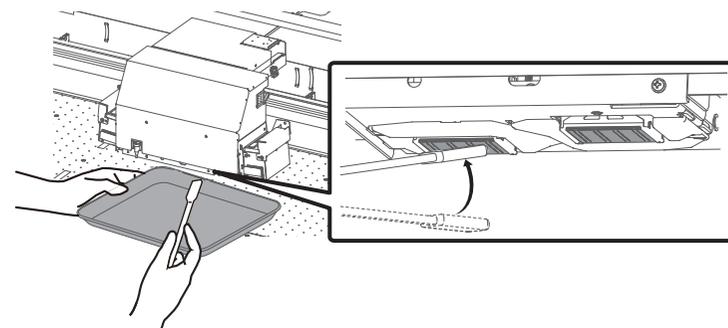
- 1**
- ・プラスチックカップの中に未使用のクリーンスティックを入れます。
 - ・スポイトを使ってクリーンスティックの先端に専用メンテナンス液を浸します。(使用量目安:0.5 ml)



- 2** キャリッジの下側を見ます。専用メンテナンス液を浸したクリーンスティックで、プリントヘッドのノズル面を湿らせます。

- ・クリーンスティックを軽く当てるようにしてノズル面を湿らせます。
- ・ノズル面全体が湿るまで、数回繰り返します。

※ノズル面を絶対に擦らないでください。プリントヘッドの故障の原因となります。
※ノズル面全体が湿れば十分です。必要以上に繰り返さないでください。



- 3** 続いて、プリントヘッド周辺を清掃します。

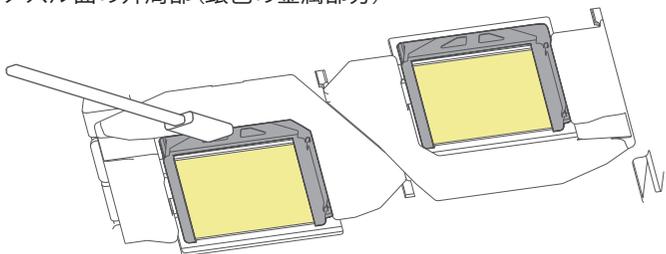
3. プリントヘッド周辺を清掃する

1 キャリッジの下側を見て、以下の部分に付着したインクやほこりをクリーンスティックで清掃します。

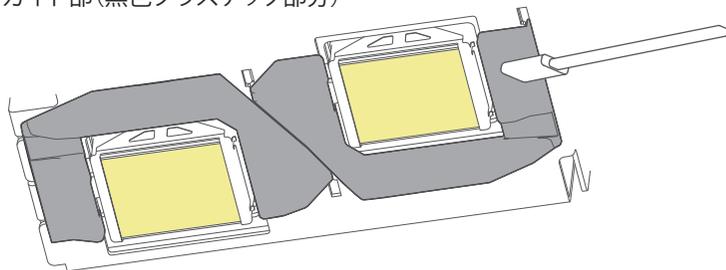
■ 清掃箇所

■ ノズル面(黄色)には絶対に触れないでください。

・ノズル面の外周部(銀色の金属部分)



・ヘッドガイド部(黒色プラスチック部分)



※メンテナンス液が飛び散ってプリンターに付着した場合は、ペーパータオルで拭き取ってください。

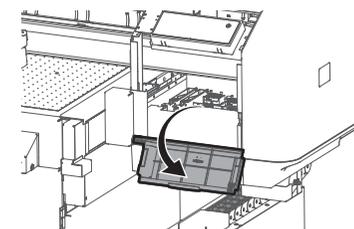
2 続いて、クリーニングワイパーとキャップ外周を清掃します。

※清掃中にクリーンスティックがインクやホコリで汚れた場合は、プラスチックカップの中でメンテナンス液で汚れを落としてから、次の手順に進んでください。

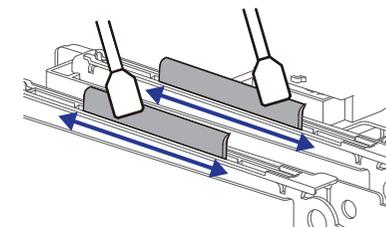
※メンテナンス液で汚れが落ちない場合は、新しいクリーンスティックに交換して、次の手順に進んでください。

4. クリーニングワイパーとキャップ外周を清掃する

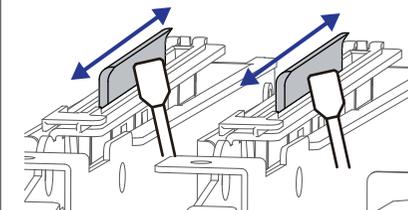
1 メンテナンスカバーをゆっくりと開きます。



2 クリーンスティックを使用して、クリーニングワイパー(黒いゴム板)の左側面の汚れを拭き取ります。



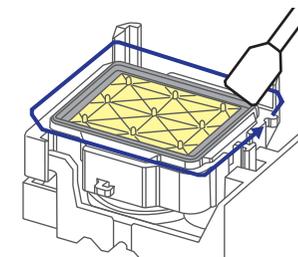
3 クリーニングワイパーの右側面の汚れを拭き取ります。



4 クリーンスティックを使用して、キャップ外周に付着したインクやホコリを拭き取ります。

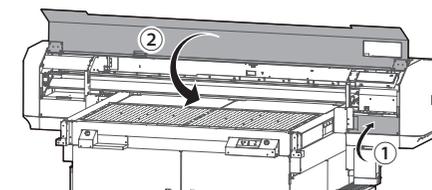
■ 清掃箇所

■ 吸収材(黄色)には絶対に触れないでください。



5 ・メンテナンスカバーをゆっくりと閉じます。
・フロントカバーも閉じます。

続いて、デイリーメンテナンスを終了します。



5. デイリーメンテナンスを終了する

- 1** 操作パネルの  キーをタップします。
- 自動で微量クリーニングを行います。
 - クリーニング終了後、スリープモードに移行します。

※デイリーメンテナンスメニューから行った場合は、メニュー選択画面へ戻ります。



- 2**
1. クリーンスティックを廃棄します。
 2. スポイトに付着した専用メンテナンス液を、ペーパータオルで拭きます。
 3. プラスチックカップ内の専用メンテナンス液を捨て、ペーパータオルでプラスチックカップをきれいに拭きます。
 4. ステンレスバットを、ペーパータオルで拭きます。
 5. デイリーメンテナンスを終了します。

Important!

- クリーンスティックは再利用しないでください。ホコリなどが付着し、プリントヘッドの故障の原因となります。
- 専用メンテナンス液は、ボトルのふたをしっかりと閉めて保管してください。

Note

使用済みのクリーンスティックやプラスチックカップに残った専用メンテナンス液は産業廃棄物です。地域の条例や自治体の指示に従って廃棄してください。

Note

メンテナンス用品のご購入は、お買い求めのMUTOH製品取扱店、またはMUTOH各営業所にお問い合わせください。

品名	型番	販売単位
専用メンテナンス液	VJ-ULVA1-ML500	1
ポリニットワイパー	POLYNITW2	300
クリーンスティック	RH2クリーンスティック	100
スポイト	DROPPER 6PACK SET	6

長期間スリープモードに入る場合



<事前に行うこと>

- ▶ インクパックの残量が十分であることを確認してください。
 取扱説明書「[インクの確認とインクカートリッジの交換](#)」
- ▶ 廃液タンクの廃液を捨ててください。
 取扱説明書「[廃液タンクを空にする](#)」
- ▶ 「デイリーメンテナンス(本シート参照)」を行ってください。

スリープモード中はインクの残量を確認し、「インクスクナイ」が表示されていたらインクを交換してください。

Daily Maintenance Sheet for XPJ-1462UF

MUTOH

Daily maintenance

The content of this document are based on the specification of the firmware Ver.1.09 or later.

When to perform maintenance:

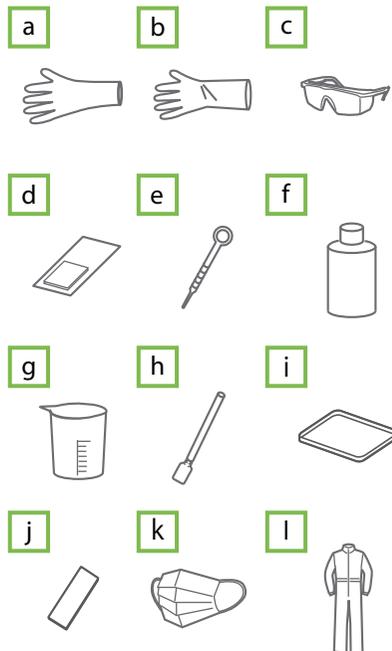
- At the end of the work for a day (make sure to perform daily maintenance from the sleep mode menu)
- When the media hits the print head (perform daily maintenance from the daily maintenance menu)

Required Items:

- (a) Polyethylene gloves (Supplied accessories or Commercial item)
- (b) Rubber gloves (Supplied accessories or Commercial item)
- (c) Protective goggles (Supplied accessories)
- (d) Paper towel (Supplied accessories) or Polyester knit wiper (Optional accessories)
- (e) Dropper (Supplied accessories)
- (f) Designated maintenance cleaner (Optional accessories)
- (g) Plastic cup (Supplied accessories)
- (h) Cleaning stick (Supplied accessories or Optional accessories)
- (i) Tray (Supplied accessories)
- (j) Scraper (Supplied accessories)
- (k) Protective mask (Commercial item)
- (l) Protective clothing (Commercial item)

※Use a paper towel supplied with the printer or optional Polyester knit wiper. DO NOT use a tissue. Lints or flakes on tissue may cause damage to the print head.

※DO NOT use non-designated maintenance cleaner.



Preparation:

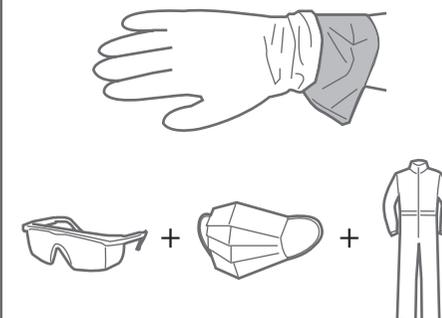
- Wear the rubber gloves over the polyethylene gloves.
- Wear protective equipment such as goggles, protective mask and clothing.

⚠ CAUTION

⚠ Skin or eye contact with UV curable or waste fluid may cause skin inflammation or allergic reaction. When using this product, wear personal protective equipment (supplied gloves or solvent resistant gloves, goggles or protective eyewear, protective mask, protective clothing) to avoid skin contact with ink.

📢 Important!

Before performing maintenance, make sure to read "How to handle UV inkjet printer / its supplies" (supplied with the printer).



- Tap on the printer control panel.
- Use to choose "Menu 6 : Sleep Mode".
- Tap .
- When [Sleep Mode1 Start] appears, tap .
- When [Sleep Mode Start → Enter] appears, tap .
- When [Daily Maintenance Start → Enter] appears, tap .
- When [Unload Media then Tap Enter] appears, remove the media and the jig on the table, and then tap .
- When [Daily Maintenance End → Enter] appears, you can start the maintenance with following steps.

※Make sure to complete this maintenance within 5 minutes while the printer is in Daily maintenance state.

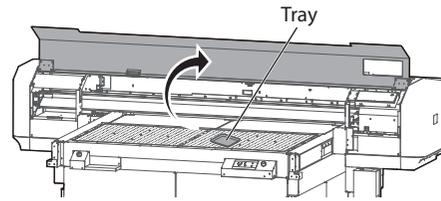
Be sure to follow the maintenance sequence.

1. Cleaning of UV-LED lamp
2. Moistening the surface of print head nozzles
3. Cleaning of print head circumference
4. Cleaning of cleaning wiper and the parts around the capping unit
5. Ending daily maintenance

1. Cleaning of UV-LED lamp

1

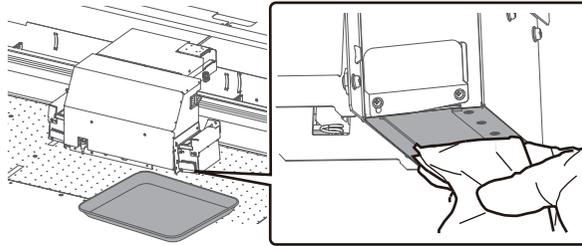
- Open the front cover.
- Place the tray directly under the print head to protect the table.



2

Look at the bottom of the UV-LED lamp and wipe off any dust or ink with a paper towel.

※After printing, the UV-LED lamp may get hot. Allow it to cool down for 10 minutes and then start maintenance.



3

If the ink cannot be removed completely, remove the emitting window glass from the lamp and use the supplied scraper to clean it off.

- Slide up the left side of the exhaust fan cover. The right side screw serves as a fulcrum.
- Slide the glass attached on the bottom of the lamp towards the front to remove it.
- Press the scraper on the ink deposits with a slight angle and scrape it off.
- Use the paper towel to clean the ink scraped from the glass.
- Put the glass back on the lamp.
- Firmly slide it into the end and then put the exhaust fan cover back in place.

Important!

- Make sure to use the scraper supplied with the printer.
- Do not press the edge of the scraper too hard. This will cause damage to the glass.
- Make sure that the emitting window glass is attached to the lamp and the exhaust fan cover is put back in place.
- Using your printer without them will cause damage to the lamp.



4

Next moisten the surface of print head nozzles.

2. Moistening the surface of print head nozzles

Important!

During cleaning, please note the followings:

- Ensure to follow the instructions to perform cleaning.
When moistening the surface of nozzles, do not use the cleaning stick already used to clean the print head circumference, cleaning wiper or capping unit circumference.
This could cause damage to the print head.
- Always use a new cleaning stick and dampen it with designated maintenance cleaner.
Do not use non-designated maintenance cleaner. It may cause nozzle clogging.
- Do not touch the tip of cleaning stick with fingers. If sebum gets on the stick, it will damage the print head.
- Do not reuse the used cleaning stick. Dust on the stick could cause damage to the print head.

1

- Put a new cleaning stick in a plastic cup.
- Use the dropper to drop the designated maintenance cleaner on the tip of the cleaning stick. (Use about 0.5 ml)

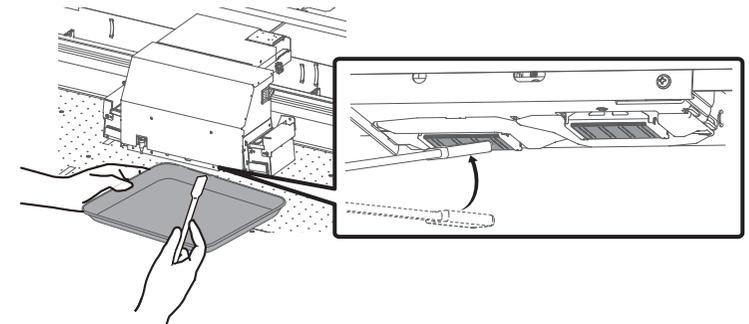


2

Look at the bottom side of the carriage.
Using the cleaning stick dampened with the maintenance cleaner, moisten the surface of the print head nozzles.

- Lightly touch with the cleaning stick to moisten the nozzle surface.
- Repeat it a couple of times to moisten the entire nozzle surface.

※Never rub against the nozzle surface. This could cause damage to the print head.
※When the entire nozzle surface has been moistened, you can stop it.



3

Next clean the parts around the print head.

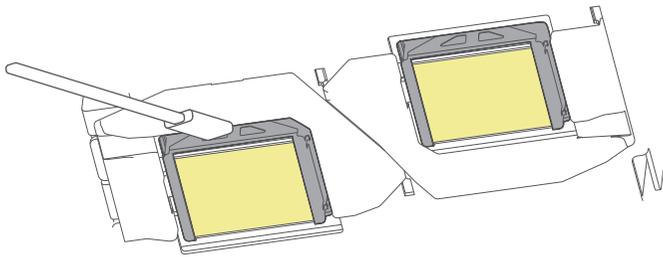
3. Cleaning of the parts around the print head

1 Look at the bottom of the carriage and use the cleaning stick to clean the ink or dust on the following parts:

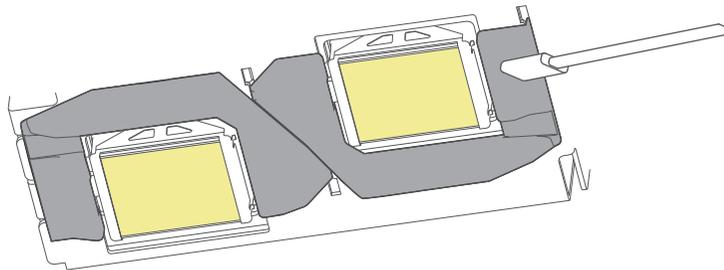
 Cleaning required

 **DO NOT touch the nozzle surface (the yellow portions in the illustration below)**

Around the nozzle surface (silver metal part)



Print head guide part (black plastic part)



※If maintenance cleaner is splashed onto the printer, use a paper towel to

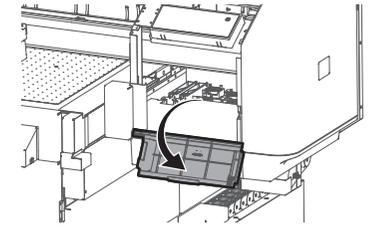
2 Next clean the cleaning wiper and the parts around the capping unit.

※Before proceeding to the next step, if the cleaning stick gets dirty while cleaning, submerge the foam tip of the stick into the maintenance cleaner in the cup to clean it.

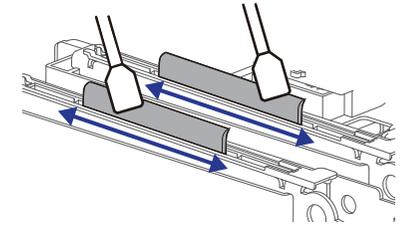
※If the dirt does not get off, replace with a new cleaning stick and then proceed to the next step.

4. Cleaning of the cleaning wiper and the parts around the capping unit

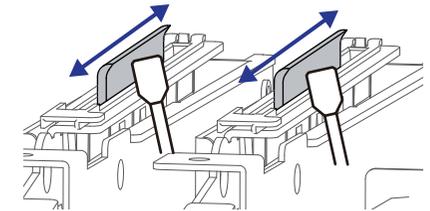
1 Open the maintenance cover gently.



2 Use the cleaning stick to clean the left side surface of the cleaning wiper (a black rubber part).



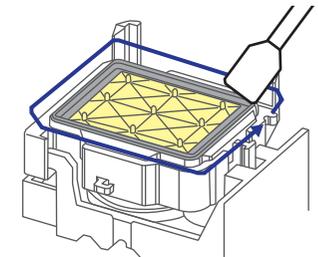
3 Clean the right side surface of the cleaning wiper.



4 Use the cleaning stick to clean the parts around the capping unit to remove ink and dust.

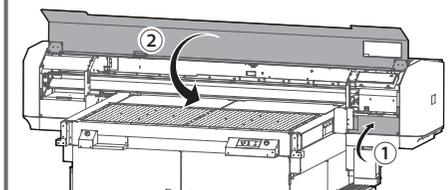
 Cleaning required

 **DO NOT touch the absorber (the yellow portions in the illustration right)**



5 Gently close the maintenance cover, then the front cover.

Next end the daily maintenance.



5. Ending daily maintenance

1 Tap  on the control panel.

- The printer automatically performs a "Short" cleaning.
- Once the cleaning is complete, the printer automatically enters to sleep mode.

※If you accessed from the maintenance menu, the display returns to the menu selection.

Daily Maintenance
End → Enter



- 2
1. Dispose of the used cleaning stick.
 2. Use a paper towel to wipe the maintenance cleaner off the dropper.
 3. Dispose of the maintenance cleaner in the plastic cup and dry the cup well using the paper towel.
 4. Use a paper towel to clean the tray.
 5. End the daily maintenance.

Important!

- Do not reuse a cleaning stick.
Dust on the stick could cause damage to the print head.
- Check that the lid of the maintenance cleaner is shut properly and store it.

Note

Used cleaning stick and the maintenance cleaner left in the plastic cup are industrial waste. Dispose of them in accordance with the local regulations.

Note

For purchasing the maintenance items, contact your local Mutoh dealer or nearest Mutoh sales office.

Name	Part Number	Minimum q'ty per order
Maintenance cleaner	VJ-ULVA1-ML500	1
Polyester knit wiper	POLYNITW2	300
Cleaning stick	RH2 Clean stick	100
Dropper	DROPPER 6PACK SET	6

Maintenance before leaving printer in sleep mode for a long time



<Preparations>

- ▶ **Make sure that there is enough ink in ink bags.**
 Operation manual "Checking ink level and replacing ink cartridge"
- ▶ **Empty the waste ink tank.**
 Operation manual "Emptying waste ink tank"
- ▶ **Perform "Daily maintenance (refer to this sheet)".**

During sleep mode, check the ink level in the ink cartridges (ink bags). When the message [Ink Low] appears on the control panel, replace with new ones.